学校番号	1205

平成 31 年度　保健体育科

教科	保健体育	科目	体育	単位数	3 単位	年次	2 年次
使用教科書	使用教材なし						
副教材等	使用教材なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・各種運動を通して、運動をする楽しさや喜びを体感させます。
・各種運動を通して、各技能の向上や仲間との連帯感や協調性を高めます。
・晴天時には、各運動場所で各種運動を実施します。雨天の場合は、DVD 教材を利用して、関連する運動種目について、視覚的にアプローチすることで理解を深めます。
・実技科目ではありますが、積極的な ICT 活用によって、「見て学ぶ」という活動も取り入れています。
・毎時間の受講態度の観察や、レポートなどで評価します。

2　学習の到達目標

・安全に活動するために規律を遵守する態度を身に付けさせる。
・積極的に参加して楽しむ能力を養い、授業や補充授業を通して何事もやり遂げる力を身に付けさせるとともに、達成感を持たせる。
・心と体を一体として捉え、健康・安全に留意して運動する態度を育て、運動の合理、計画的な実践を通して運動を習慣化する。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断	c: 運動の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	自ら進んで運動の楽しさや喜びを味わおうとする。 健康や安全を確保して学習に主体的に取り組もうとする。 結果や勝敗を受け入れ、自他の技能を客観的に判断できる。 公正･協力･責任･参画などの態度を身に付ける。	知識を活用し、技能向上につなげる。 自己や仲間の課題に応じた運動を継続するための取組を工夫できる。 運動を継続したり、体力や技能向上をするための計画を考えることができる。 学習で得た成果を自ら応用･発展させ。実生活に活かせる。	記録や技能向上に挑戦する。 運動の合理的な実践を通して、種目特性に応じて勝敗を競ったり、攻防を展開したり、表現するための各領域の運動特性に応じた段階的な技能を身に付ける。 仲間と連携・協力して各種目を楽しむ。	運動の技術の名称や行い方、体力の高め方、課題解決の方法、練習や発表の仕方、スポーツを行う際の健康・安全の確保の仕方についての具体的な方法を理解している。 スポーツの歴史、文化的特性、スポーツとの関わり方について理解している。
評価方法	・受講態度の観察 ・レポート	・受講態度の観察 ・レポート	・技能の観察	・レポート

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期		〔前半〕 【男女】岬体操復習 スポーツテスト 【男子】柔道 【女子】体つくり運動	○	○	○	○	a：武道の楽しさや喜びを深く味わうことができるよう、相手を尊重し、礼法などの伝統的な行動の仕方を大切にしようとすること、役割を積極的に引受け自己の責任を果たそうとすることなどや、健康・安全を確保して、学習に主体的に取り組もうとしている。 b：生涯にわたる豊かなスポーツライフの実現を目指して、自己や仲間の課題に応じた武道を継続するための取り組み方を工夫している。 c：武道の特性に応じて、相手の多様な動きに応じて素早く攻防を展開するための得意技を身に付けている。 d：伝統的な考え方、技の名称や見取り稽古、体力の高め方、課題解決の方法、試合の仕方などを理解している。	・受講態度の観察 ・技能の観察 ・レポート ・実技テスト

1学期		〔後半〕 【男子】バスケットボール 柔道 【女子】水泳	○	○	○	○	a：水泳の楽しさや喜びを味わうことができるよう、勝敗などを冷静に受け止め、ルールやマナーを大切にしようとすること、役割を積極的に引受け自己の責任を果たそうとすること、合意形成に貢献しようとすることなどや、水泳の事故防止に関する心得など健康・安全を確保して学習に主体的に取り組もうとしている。 b：生涯にわたる豊かなスポーツライフの実現を目指して自己や仲間の課題に応じた水泳を継続するための取り組み方を工夫している。 c：水泳の特性に応じた、自己に適した泳法の効率を高めて、身に付けている。 d：技術の名称や行い方、体力の高め方、課題解決の方法、競技会の仕方などを理解している。	・受講態度の観察 ・技能の観察 ・レポート ・実技テスト

2 学 期		〔前半〕 【男子】水泳 ソフトボール 柔道 【女子】陸上（走り幅） ソフトボール ダンス	○	○	○	○	a：ダンスの楽しさや喜びを味わうことができるよう、互いに共感し高め合おうとすること、役割を積極的に引受け自己の責任を果たそうとすること、合意形成に貢献しようとすることなどや、健康・安全を確保して、学習に主体的に取り組もうとしている。 b：生涯にわたる豊かなスポーツライフの実現を目指して、自己や仲間の課題に応じたダンスを継続するための取り組み方を工夫している。 c：ダンスの特性に応じて、交流や発表ができるよう、イメージや踊り方の特徴、リズムの特徴を強調した表現や踊りをするための動きを高めて、身に付けている。 d：ダンスの名称や用語、文化的背景と表現の仕方、体力の高め方、課題解決の方法、交流や発表の仕方などを理解している。	・受講態度の観察 ・技能の観察 ・レポート ・実技テスト

2学期		〔後半〕 【男子】ハンドボール 柔道 【女子】跳び箱 バレーボール 【男女】持久走	○	○	○	○	a：陸上競技の楽しさや喜びを深く味わうことができるよう、勝敗などを冷静に受け止め、ルールやマナーを大切にしようとすること、役割を積極的に引受け自己の責任を果たそうとすること、合意形成に貢献しようとすることなどや、健康・安全を確保して、学習に主体的に取り組もうとしている。 b：生涯にわたる豊かなスポーツライフの実現を目指して、自己や仲間の課題に応じた陸上競技を継続するための取り組み方を工夫している。 c：陸上競技の特性に応じた、各種目特有の技能を高めて身に付けている。 d：技術の名称や行い方、体力の高め方、課題解決の方法、競技会の仕方などを理解している。	・受講態度の観察 ・技能の観察 ・レポート ・実技テスト
3学期		【男女】持久走 【男女】球技	○	○	○	○	a：球技の楽しさや喜びを深く味わうことができるよう、フェアなプレイを大切にしようとすること、役割を積極的に引受け自己の責任を果たそうとすること、合意形成に貢献しようとすることなど、健康・安全を確保して、学習に主体的に取り組もうとしている。 b：生涯にわたる豊かなスポーツライフの実現を目指して、自己や仲間の課題に応じた球技を継続するための取り組み方を工夫している。 c：球技の特性や魅力に応じて、ゲームを展開するための作戦や状況に応じた技能や仲間と連携した動きを高めて、身に付けている。 d：技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法、試合の行い方を理解している。	・受講態度の観察 ・技能の観察 ・レポート ・実技テスト

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
　　c:技能　　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について〇を付けている。